

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

| | | | | | |
|------|------------|-----|-------|-----------|--|
| 法人名 | 株式会社 あゆみ | 代表者 | 角倉 和也 | 法人・事業所の特徴 | 家で住みたいと思う利用者と本人の気持ちを大切にしたい家族、どの部分を支援する事によって、在宅生活を継続していただけるか。また、どのような事が出来る様になれば、より在宅で過ごしやすくなるか、本人・家族・周囲の関係者と細かに連携をとり、全員で本人の「住みたい」と言う気持ちを大切に支援いたします。 |
| 事業所名 | あゆみ愛小規模多機能 | 管理者 | 足日 妙子 | | |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|-----|
| | 0人 | 1人 | 1人 | 1人 | 1人 | 1人 | 1人 | 15人 | 2人 | 20人 |

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|-------------------------|--|--|------------------------------|--|
| A. 事業所自己評価の確認 | 自己評価を振り返り、分析し、実行していく。 | コロナ禍で研修形式は変わったが、リモート研修が出来、全員が参加出来た。カンファレンスも深める事が出来、情報共有が出来た。 | 出来ていない点を改善していき、社長の元頑張ってください。 | 引き続き、自己評価を振り返り、分析し改善していく。 |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | 入り易い環境作りを、利用者様にも手伝って頂けたらと思います。 | あゆみ愛小多機能のマスコットが出来、地域の方にも知って頂け、前を通る際笑顔で居て下さる。 | | 引き続き、入り易い環境作りを、利用者様と一緒に作っていく。 |
| C. 事業所と地域のかかわり | 引き続き、地域の関わりが途切れないよう、地域との情報発信していく。 | | 地域の回覧板を余分に回します。 | 引き続き、地域との関わりが途切れない様、地域との情報発信していく。 |
| D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み | 引き続き、ご本人の想いを傾聴していき、「続ける事が出来る」という思いを大切にしていく。 | ご利用様が、今までされていた関わりを途切れる事なく、私達がお手伝いする事で継続する事が出来た。 | 地域の方に支えてもらっている、という実感があります。 | 引き続き、ご本人の思いを傾聴していき、「続ける事が出来る」という思いを大切にしていく。 |
| E. 運営推進会議を活かした取組み | 引き続き、職員が順番に参加していき、地域の方や家族様の思いを知り、他職員へ情報発信していく。 | コロナ禍で4月より会議が中止とした。 | 外に出やすい環境を地域で作っていきたいと思います。 | 引き続き、職員が順番に参加していき、地域の方や家族様の生の声で思いを知り、他職員へ情報発信していく。 |
| F. 事業所の防災・災害対策 | 引き続き、避難訓練は行っていく。消火器の経験を消防署の方から指導して頂く。 | 2ヶ月に一回避難訓練や地域へ出向き、避難場所の確認・移動している。消火器の指導は中止となった。 | | 引き続き、避難訓練は行っていく。消火器の経験を消防署の方から指導して頂く。 |

